

制限付き一般競争入札参加者募集要領

件 名 地下鉄南北線3000系台車製造

仙 台 市 交 通 局

令 和 2 年 1 月 7 日

この制限付き一般競争入札参加者募集要領は、地方自治法（昭和22年法律第67号）、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）、仙台市交通局契約規程（昭和39年仙台市交通局規程第23号。以下「規程」という。）、仙台市交通局入札契約暴力団等排除要綱（平成20年10月31日仙台市交通事業管理者決裁。以下「要綱」という。）、本件の調達に係る入札公告（以下「入札公告」という。）のほか、仙台市交通局（以下「本局」という。）が発注する調達契約に関し、一般競争に参加しようとする者（以下「競争加入者」という。）が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項を明らかにするものである。

1 競争入札に付する事項

- (1) 件名及び数量
- (2) 案件内容
- (3) 納入場所
- (4) 納入期限
- (5) 入札担当部局

} 別記の1

2 競争加入者に必要な資格

一般競争入札参加申請書等の提出期限現在において、次に掲げる要件をすべて満たす者で、本局の審査により入札参加資格があると認められた者とする。

- (1) 仙台市の競争入札参加資格審査において審査を受け資格を有する者であること。
- (2) 地方自治法施行令第167条の4第1項各号に該当する者でないこと。
- (3) 仙台市交通局入札契約暴力団等排除要綱別表に掲げる措置要件に該当しないこと。
- (4) 仙台市交通局有資格業者に対する指名停止に関する要綱（昭和60年11月10日仙台市交通事業管理者決裁。）第2条第1項の規定による指名停止を受けていないこと。
- (5) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立中又は更生手続中でないこと。
- (6) 民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立中又は再生手続中でないこと。
- (7) 資本金10,000,000円以上であること。
- (8) 別記の2(1)に該当すること。

3 競争入札参加申請

本入札の参加希望者は、2に掲げる入札参加者に必要な資格を有することを証明するため、次に従い、一般競争入札参加申請書（添付書類の提出が必要な場合はそれらを含む。以下「申請書類」という。）を別記の5に示した日時までに、仙台市交通局総務部財務課（契約管財係）に持参又は配達証明付き書留郵便により提出し、本局から入札参加者に必要な資格の有無について確認を受けなければならない。

なお、期限までに申請書類を提出しない者及び入札参加者に必要な資格がないと認められた者は、本入札に参加することができない。

申請書類：① 一般競争入札参加申請書

② 見積用設計図書受領確認書の写し

4 設計図書等（図面、仕様書及び現場説明書をいう。以下同じ。）の閲覧及び設計図書等に対する質問・回答

- (1) 設計図書等の閲覧期間及び場所

別記の4のとおり

- (2) 設計図書等の複写

入札参加申請者は、別記の4に示す場所において自己の負担により複写すること。

- (3) 設計図書等に対する質問及び回答

① 設計図書等に対する質問

入札参加申請者は、設計図書等に対して質問がある場合、別記の4に定める期限までに、質疑応答書を別記の4に定める方法により、別記の4に示す場所に提出すること。

② 質問に対する回答

質問に対する回答は、別記の4に示す期間に閲覧に供す。

5 競争入札参加資格の審査結果の通知

- (1) 別記の6のとおり審査結果を通知する。なお、本入札への参加資格があると認められた者に対しては本入札に係る「一般競争入札参加資格認定通知書」を交付する。
- (2) 上記(1)に示す「一般競争入札参加資格認定通知書」を交付された者であっても、開札が終了するまでは、入札を辞退することができる。入札を辞退するときは、辞退届（任意様式）を仙台市交通局総務部財務課（契約管財係）に提出すること。

6 入札保証金

入札保証金は免除する。

7 入札及び開札

- (1) 入札及び開札の日時・場所は、別記の8に定める。
- (2) 競争加入者又はその代理人は、仕様書、契約書案及び規程を熟知の上、入札をしなければならない。
- (3) 競争加入者又はその代理人は、本件調達に係る入札について他の競争加入者の代理人となることができない。
- (4) 入札室には、競争加入者又はその代理人以外の者は入室することができない。ただし、入札執行主務者が特にやむを得ない事情があると認めた場合は、付添人を認めることがある。
- (5) 競争加入者又はその代理人は、入札開始時刻後においては、入札室に入室することができない。
- (6) 競争加入者又はその代理人は、入札室に入室しようとするときは、入札関係職員に一般競争入札参加資格認定通知書（写し可）及び身分を確認できるもの（自動車運転免許証、パスポート、会社発行の写真付身分証等で全て原本）並びに代理人をして入札させる場合においては、入札権限に関する委任状を提出すること。
- (7) 競争加入者又はその代理人は、入札執行主務者が特にやむを得ない事情があると認めた場合のほか、入札室を退室することはできない。
- (8) 入札室において、次の各号の一に該当する者は、当該入札室から退去させる。
 - ア 公正な競争の執行を妨げ、又は妨げようとした者
 - イ 公正な価格を害し、又は不正の利益を得るため連合をした者
- (9) 競争加入者又はその代理人は、本局様式の入札書及び委任状（別添）を使用すること。
- (10) 競争加入者又はその代理人は、次の各号に掲げる事項を記載した別添様式による入札書を提出しなければならない。
 - ア 製造物品名（件名） 地下鉄南北線3000系台車製造
 - イ 入札金額
 - ウ 競争加入者の会社（商店）名、入札者氏名及び押印（外国人にあつては、署名をもって押印に代えることができる。以下同じ。）
 - エ 代理人が入札する場合は、競争加入者の会社（商店）名、入札者氏名（代理人の氏名）及び押印
- (11) 入札書及び入札に係る文書に使用する言語は、日本語に限る。また、入札金額は、日本国通貨による表示とし、総額（消費税及び地方消費税額抜き）で入札すること。
- (12) 競争加入者又はその代理人は、入札書を作成し、当該入札書を封書に入れ、かつ、その封皮に入札の日付、件名、競争加入者の氏名（法人にあつては、その名称又は商号）を記載し、入札公告に示した日時に入札すること。

なお、郵便（配達証明付き書留郵便に限る。）による入札は、二重封筒とし、上記で示した入札書のほか、一般競争入札参加資格認定通知書の写しを同封すること。ただし、郵便による入札は初度のみ認める。

また、別記の8(3)に定める期限までに到達するよう郵送すること。電報、電話その他の方法による

入札は認めない。

- (13) 競争加入者又はその代理人の入札金額は、製造物品の価格のほか、郵送費、保険料、関税等納入場所渡しに要する一切の諸経費を含め入札金額を見積もること。
- (14) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額に消費税相当の金額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって契約金額とするので、競争加入者又はその代理人は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額から消費税相当の金額を減じた金額を入札書に記載すること。
- (15) 競争加入者又はその代理人は、入札書に使用する印鑑を持参し、再度入札等に備えること。
- (16) 入札書及び委任状は、ペン又はボールペン（えんぴつは不可）を使用すること。
- (17) 競争加入者又はその代理人から提出された書類を本局の審査基準に照らし、採用し得ると判断した者のみを落札決定の対象とする。
- (18) 競争加入者又はその代理人は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印しておくこと。（ただし、入札金額の訂正は認めない。）
- (19) 競争加入者又はその代理人は、その提出した入札書の引換え、変更、取消しをすることができない。
- (20) 天災地変等やむを得ない理由により、入札の執行ができないときは、これを延期し、又は中止する場合がある。また入札執行主務者は、競争加入者又はその代理人が相連合し、又は不穩の挙動をする等の場合で競争入札を公正に執行することができない状態にあると認めるときは、当該入札を延期し、又は中止することがある。
- (21) 入札後、仕様書等についての不知又は不明を理由とし異議を申し立てることはできない。
- (22) 開札は、競争加入者又はその代理人が出席して行う。この場合において、競争加入者又はその代理人が立ち会わないときは、当該入札執行事務に関係のない職員を立ち合わせてこれを行う。
- (23) 開札した場合においては、競争加入者又はその代理人の入札のうち、予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度の入札を行うことがある。なお、再度の入札を辞退する者は、入札室から退室しなければならない。この場合、辞退届の提出は不要とする。

8 無効の入札書

入札書で次の各号の一に該当するものは、これを無効とする。

- (1) 上記2に示した競争に参加する者に必要な資格のない者の提出した入札書
- (2) 要綱第4条第1項の規定により、入札参加資格を失った者の提出した入札書
- (3) 件名及び入札金額のない入札書
- (4) 競争加入者の会社（商店）名、入札者氏名及び押印のない又は判然としない入札書
- (5) 代理人が入札する場合は、競争加入者本人の会社（商店）名、入札者氏名（代理人の氏名）及び押印のない又は判然としない入札書
- (6) 件名に重大な誤りのある入札書
- (7) 入札金額の記載が不明確な入札書
- (8) 入札金額を訂正した入札書
- (9) 一つの入札について同一の者がした二以上の入札書
- (10) 再度入札において初回の最低入札価格以上の価格で行った入札書
- (11) 入札公告等において示した入札書の受領期限までに到達しなかった入札書
- (12) 公正な価格を害し、または不正の利益を得るために明らかに連合したと認められる者の提出した入札書
- (13) 「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律」（昭和22年法律第54号）に違反し、価格又はその他の点に関し、明らかに公正な競争を不法に阻害したと認められる者の提出した入札書
- (14) その他入札に関する条件に違反した入札書

9 落札者の決定

- (1) 有効な入札書を提示した者であって、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込みをした者を契約の相手方とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が二人以上あるときは、直ちに、当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。この場合において、当該入札者のうち出席しない者又はくじを引かない者があるときは、当該入札執行事務に関係のない職員にこれに代わってくじを引かせ、落札者を決定する。
- (3) 落札者を決定した場合において、落札者とされなかった入札者から請求があったときは、速やかに落札者を決定したこと、落札者の氏名及び住所、落札金額並びに当該請求者が落札者とされなかった理由（当該請求を行った入札者の入札が無効とされた場合においては、無効とされた理由）を当該請求を行った入札者に書面により通知するものとする。
- (4) 落札者が、規程第10条で定める期日まで、契約書の取り交わしをしないときは、落札の決定を取り消す。

10 入札公告等の要件に該当しなくなった場合の取扱い

開札日から落札決定までの間に、次に掲げるいずれかの事由に該当することとなったときは、当該入札を無効とする。また、落札決定後契約締結までの間に次に掲げるいずれかの事由に該当することとなったときは、当該落札決定を取り消し契約締結は行なわない。

- (1) 「2 競争加入者に必要な資格」の各号のいずれかに該当しないこととなったとき。
- (2) 一般競争入札参加申請書またはその他の提出書類に虚偽の事項を記載したことが明らかになったとき。
- (3) 要綱別表各号に掲げる措置要件に該当すると認められるとき。

11 契約保証金

契約保証金は免除する。

12 契約書の作成

- (1) 契約書を作成する場合においては、落札者は、交付された契約書に記名押印し、落札決定の日から5日以内（落札者が遠隔地にある等特別の事情があるときは、契約締結権者が別に定めた期日まで）に契約書の取り交わしを行うこと。
- (2) 契約書及び契約に係る文書に使用する言語並びに通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- (3) 本契約は契約の相手方とともに契約書に記名して押印しなければ、確定しないものとする。

13 支払いの条件

- (1) 特別な要因により製造期間内に主要な製造材料の日本国内における価格に著しい変動を生じ、請負代金額が不適当となったときは、発注者又は受注者は、請負代金額の変更を請求することができる。
- (2) 受注者は、発注者の指示により、頭書の納入期限において、当該物件を分納することができる。分納したときは、分納部分に対する製造請負代金相当額の請求を受け支払うものとする。その年度において支払うことのできる製造請負代金は、契約書に添付する分納内訳書の年度計額を支払限度額とする。なお、発注者が予定する年度ごとの製造編成数は、仕様書の第2編特記仕様書第1章共通事項「表2.1.1 各編成の納入期限」に示すとおりとする。

14 契約規程等

契約規程等は仙台市交通局ホームページに掲載しているので、仙台市交通局ホームページで閲覧することができます。

<https://www.kotsu.city.sendai.jp>

15 その他必要な事項

- (1) 入札をした者は、入札後、この入札説明書、契約書案、仕様書、図面、質疑応答書等についての不知又は不明を理由として、異議を申し立てることはできない。
- (2) 入札参加者若しくはその代理人又は落札者が本件調達に関して要した費用については、すべて当該入札参加者若しくはその代理人又は落札者が負担するものとする。

16 記載内容についての問い合わせ先

仙台市青葉区木町通一丁目4番15号

仙台市交通局総務部財務課契約管財係

電話 022-712-8314

別記

1 競争入札に付する事項

(1) 件名及び数量	地下鉄南北線3000系台車製造 22編成分製造
(2) 案件内容	「地下鉄南北線3000系台車製造仕様書」(以下「仕様書」という。)のとおり
(3) 納入場所	仕様書のとおり
(4) 納入期限	仕様書のとおり
(5) 入札担当部局	(郵便番号) 980-0801 (所在地) 仙台市青葉区木町通一丁目4番15号 (担当課) 仙台市交通局総務部財務課契約管財係 (調達責任者) 仙台市交通事業管理者 加藤 俊憲

2 競争加入者に必要な資格

(1) 必要な資格	本局の競争入札参加資格を有する者のうち、申請種目を「輸送機器」で申請している者であること。
-----------	---

3 制限付き一般競争入札参加者募集要領等の公開期日及び入手方法

(1) 公開期日	令和2年1月7日(火)から
(2) 入手方法	仙台市交通局ホームページからダウンロードすること。 https://www.kotsu.city.sendai.jp

4 設計図書等(図面、仕様書及び現場説明書をいう。以下同じ。)の閲覧及び設計図書等に対する質問・回答

(1) 閲覧期間	令和2年1月7日(火)から令和2年1月23日(木)まで 午前9時30分から午後4時30分まで(土・日曜日・祝日を除く)
(2) 閲覧場所	仙台市交通局本局庁舎5階閲覧室
(3) 複写場所	(株)東北フォトプリント工業社 仙台市青葉区木町通一丁目5-3 電話 022-224-1414 FAX 022-224-1416 ・複写依頼は必ず上記業者に事前連絡を行い、別添「見積用設計図書類複写依頼書」によりFAXで行うこと。 ・複数の入札に参加される方は、地下鉄南北線3000系各製造仕様書の第2編第2章以降が共通内容なので、第2編第2章以降は1部のみでの複写品で可とします。
(4) 質疑応答書の提出期限・場所・方法(見積に必要な事項に限る。)	期限: 令和2年1月23日(木)午後4時まで 場所: 仙台市交通局総務部財務課契約管財係 方法: 持参又は配達証明付き書留で郵送すること。

(5) 質疑応答書回答の閲覧場所・期間	仙台市交通局総務部財務課窓口に掲示する。 令和2年1月31日（金）から令和2年2月26日（水）まで 午前9時から午後5時まで。（土曜日及び日曜祝日を除く）
(6) その他回答の閲覧方法	本募集要領を公開している仙台市交通局ホームページ内に掲載する。 https://www.kotsu.city.sendai.jp

5 一般競争入札参加申請に必要な書類，提出場所，受付期間及び提出方法

(1) 必要な書類	一般競争入札参加申請書
(2) 提出場所	〒980-0801 仙台市青葉区木町通一丁目4番15号 仙台市交通局総務部財務課契約管財係
(3) 受付期間	令和2年1月7日（火）から令和2年1月23日（木）までの午前9時から正午及び午後1時から午後5時まで。ただし，土曜日及び日曜祝日を除く。
(4) 提出方法	持参又は配達証明付き書留で郵送すること。

6 一般競争入札参加資格の審査結果の通知

(1) 通知期限	令和2年1月31日（金）
(2) 通知の方法	一般競争入札参加資格の審査結果を一般競争入札参加申請者に対して書面により通知する。この場合，一般競争入札参加資格がないとされた者に対してはその理由を付して書面により通知する。

7 入札参加資格を有しないとされた者からの理由説明請求

(1) 提出期限	通知書を受け取った日から2日以内 午前9時から正午及び午後1時から午後5時まで。（土曜日及び日曜祝日を除く）
(2) 提出場所	仙台市青葉区木町通一丁目4番15号 仙台市交通局総務部財務課契約管財係
(3) 提出方法	理由説明を求める書面（任意様式）を提出場所に持参又は配達証明付き書留郵便により提出すること。 郵送の場合は，封筒表面に「地下鉄南北線3000系台車製造の入札参加資格に係る理由説明請求書類在中」と記すこと。
(4) 回答	(3)による請求がなされたときは，理由説明請求に対する回答書により速やかに回答する。

8 入札及び開札（持参又は郵送すること。電子入札は行いません。）

(1) 入札・開札日時	令和2年2月28日（金）午後1時50分
(2) 入札・開札場所	仙台市交通局本局庁舎5階入札室
(3) 郵送の場合の提出期限	配達証明付き書留郵便に限る。 令和2年2月27日（木）午後5時00分まで仙台市交通局総務部財務課契約管財係に必着とする。

留意事項

※一般競争入札参加資格認定通知書の再発行はいたしません。

※下記の書類が不備の際、失格又は入札無効となる場合がありますのでご注意ください。

○ 申請時の提出書類（いずれも原本とする。）

No	項 目	チェック
1	一般競争入札参加申請書	
2	見積用設計図書受領確認書の写し	

● 入札時の必要書類等

No	項 目	チェック
1	一般競争入札参加資格認定通知書（写し可）	
2	身分を確認できるもの（免許証・パスポート、会社発行の写真入り身分証明書等。ただし、原本に限る。）※写真付名刺、健康保険証は不可。	
3	代理人が入札する場合は、委任状（本局様式に限る。）	
4	入札書（本局様式に限る。）	
5	入札用封筒（日付・入札件名・会社名を記入すること。）	
6	再度入札等に使用する印鑑	

整理番号	
------	--

一般競争入札参加申請書

令和 年 月 日

仙台市交通事業管理者様

申請人住所
会社（商店）名
氏名
電話番号（ ） 印

製造物品名（件名） 地下鉄南北線3000系台車製造

上記の案件に係る一般競争入札に参加したいので申請します。
なお、本申請書の記載事項については、事実と相違ないことを誓約いたします。

添付書類：見積用設計図書受領確認書の写し

注 申請は、原則として本店の代表者名で行って下さい。ただし、競争入札参加資格申請時（登録時）において、支店長等に入札・契約等に関する権限を委任している場合は、受任者名で申請して下さい。

質 疑 応 答 書

件名 地下鉄南北線 3000 系台車製造

※回答は、制限付き一般競争入札参加者募集要領の別記 4 (5)及び (6) により行います。

質 問 事 項		整理番号						
		回 答						

注 1 この質疑応答書は、仕様書に対して質問がある場合（入札・見積に必要な事項に限る。）にのみ提出して下さい。

注 2 受付期間を過ぎた場合は、受理しません。

見積用設計図書類複写依頼書

（株）東北フォトプリント工業社 様

次の製造請負の見積用設計図書類一式の複写を依頼します。

〔件名〕 地下鉄南北線 3000 系（車体・台車・主回路制御装置・空気ブレーキ装置
・ A T C / O 装置・低圧電源装置・空調装置）製造

年 月 日
依頼者 住 所
会 社 名
電 話 番 号
担当者氏名

設計図書複写依頼品

購入設計図書（入札に申込む製造請負の番号を選択し○で囲む）

1	車体製造	5	A T C / O 装置製造
2	台車製造	6	低圧電源装置製造
3	主回路制御装置製造	7	空調装置製造
4	空気ブレーキ装置製造		

注）複数の入札に参加される方は、地下鉄南北線 3000 系各製造仕様書の第 2 編第 2 章以降が共通内容なので、第 2 編第 2 章以降は 1 部のみでの複写品で可とします。

- ※（1）見積用設計図書類の複写は、別に指定した複写業者に依頼すること。
- （2）複写依頼は、この依頼書を使用し、ファックスで行うこと。
- （3）有償配付の場合、複写費用は、複写図書類と引換えに支払うこと。

（切り離さないでください）

（入札参加者→複写業者→交通局財務課）

受 領 書

上記依頼書に基づく見積用設計図書類を受領しました。

年 月 日
会 社 名
受領者氏名

印

※（1）設計図書類は、依頼後速やかに受領すること。

（ 切 り 取 り 線 ）

（複写業者→入札参加者→交通局財務課）

受 領 確 認 書

受領者 様

右記依頼書に基づく見積用設計図書類の受領を確認しました。

年 月 日

複写業者名
担当者氏名

印

件名	地下鉄南北線 3000 系		
1	車体製造	5	A T C / O 装置製造
2	台車製造	6	低圧電源装置製造
3	主回路制御装置製造	7	空調装置製造
4	空気ブレーキ装置製造		

※ 受領確認書の写しは、入札参加申請の際に申請書に添付してください。

印

入札書

件名 地下鉄南北線3000系台車製造

千	百	十	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円

(注：契約希望金額から消費税等相当額を除いた金額である。)

上記の金額で請負（供給）したいので、関係書類を熟覧のうえ、
仙台市交通局契約規程を守り入札いたします。

令和 年 月 日

仙台市交通事業管理者 様

社（商店）名：

氏 名：

印

(注) 予定数量に応じた**総額**（消費税及び地方消費税額抜き）で入札すること。
委任をうけて入札する場合には、受任者名で入札すること。

印

見 積 書

件 名 地下鉄南北線3000系台車製造

見積金額	千	百	十	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円

(注：契約希望金額から消費税等相当額を除いた金額である。)

上記の金額で請負（供給）したいので、関係書類を熟覧のうえ、
仙台市交通局契約規程を守り見積いたします。

令和 年 月 日

仙台市交通事業管理者 様

社（商店）名：

氏 名：

印

(注) 予定数量に応じた**総額**（消費税及び地方消費税額抜き）で見積すること。
委任をうけて見積する場合には、受任者名で見積すること。

印

委任状

令和 年 月 日

仙台市交通事業管理者 様

住 所

委任者

氏 名

印

私は 仙台市交通局において行う下記件名の入札（見積）に関する一切の権限を委任します。

を代理人と定め令和 年 月 日

記

件 名 地下鉄南北線3000系台車製造

受任者は次の印鑑を使用します。

使 用 印 鑑



[記載例]

※本人の場合

見積書も同じ要領で記入します

入 札 書

件 名 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

千	百	十	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
						¥	○	○	○	○	○

(注：契約希望金額から消費税等相当額を除いた金額である。)

上記の金額で請負（供給）したいので、関係書類を熟覧のうえ、
仙台市交通局契約規程を守り入札いたします。

令和○○年○○月○○日

仙台市交通事業管理者 様

社（商店）名： △△△△株式会社

氏 名： 代表取締役 ○○ ○○ 印

(注) 予定数量に応じた**総額**（消費税及び地方消費税額抜き）で入札すること。
委任をうけて入札する場合には、受任者名で入札すること。

[記載例]

※代理人の場合

見積書も同じ要領で記入します

入札書

件名 ○○○○○○○○○○○○○○○○○

千	百	十	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
						¥	○	○	○	○	○

(注：契約希望金額から消費税等相当額を除いた金額である。)

上記の金額で請負（供給）したいので、関係書類を熟覧のうえ、
仙台市交通局契約規程を守り入札いたします。

令和○○年○○月○○日

仙台市交通事業管理者 様

社（商店）名： △△△△株式会社

氏名： 代理人 ○○ ○○ 印

(注) 予定数量に応じた**総額**（消費税及び地方消費税額抜き）で入札すること。
委任をうけて入札する場合には、受任者名で入札すること。

〔記載例〕

印

委 任 状

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先) 仙台市交通事業管理者

住 所 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

委任者

氏 名 △△△△ 株式会社 印

代表取締役 ○ ○ ○ ○

私は○ ○ ○ ○を代理人と定め令和〇〇年〇〇月〇〇日仙台市交通局において行う下記件名の入札（見積）に関する一切の権限を委任します。

記

件 名 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

受任者は次の印鑑を使用します。

使 用 印 鑑

